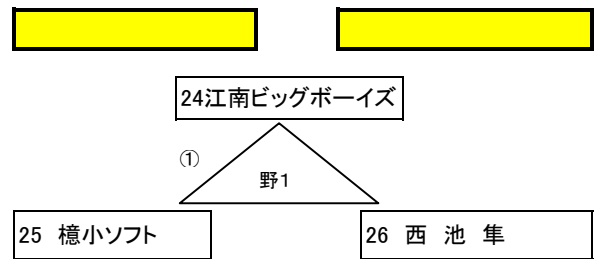
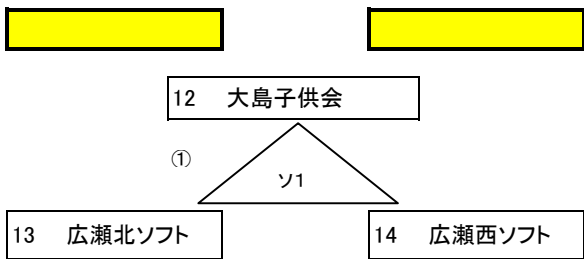
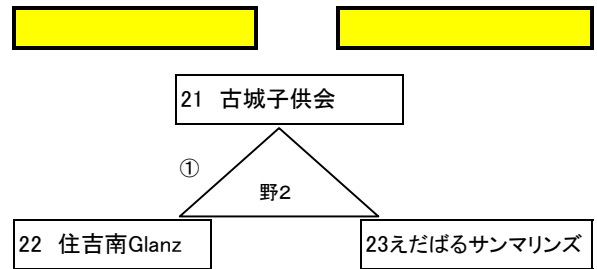
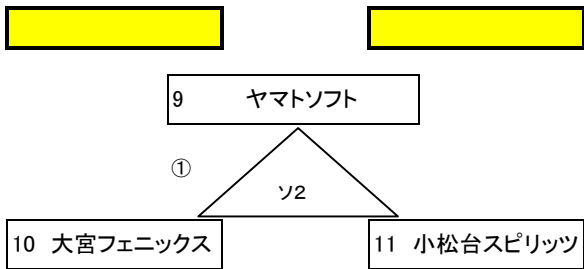
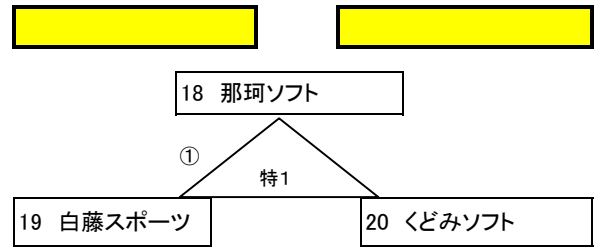
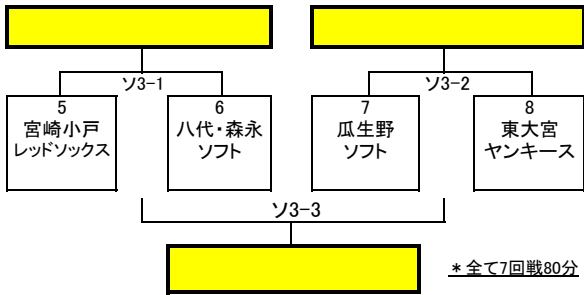
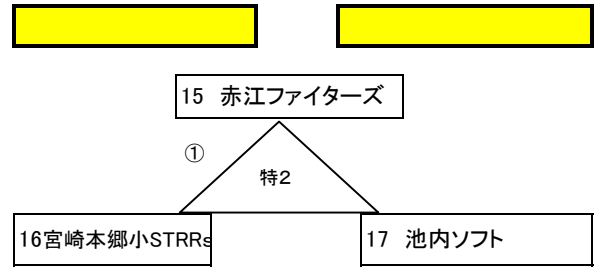
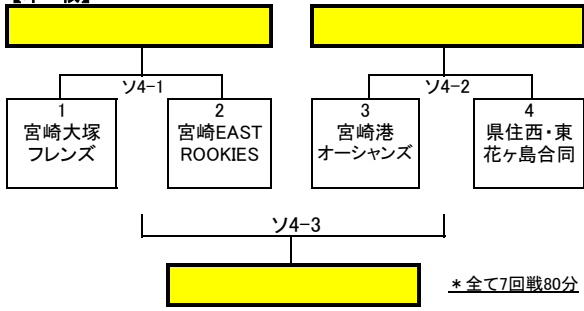


# 第41回 全九州小学生ソフトボール大会 市予選会

令和5年5月14日(日)大淀川市民緑地 田吉コート、監督会議 8:00～(ソフト4)、開会式 ナシ

## 【本戦】



- 特設球場は芝生地内に設けるものとし、川上から特1,2の順とする。
- 本選では、4チーム球場では1回戦勝ちチーム及び負残り戦勝ちチームが、3チーム球場では勝率が1、2位のチームが勝ち上がりとなる。4チーム球場はトナリ戦、3チーム球場はリカリー戦とし、どちらも7回戦、80分を超えて新しい回に入らない。試合は、ールド有り(3回15点、4回10点、5回7点差以上)、引分け無しとし、試合終了時同点の時は、タイブレークを決着がつくまで行う。3チーム球場で2敗が出たら次の試合は行わない。3チームが同率(1勝1敗)となった場合は、2敗が出るまでタイブレークを行う。各球場で2敗した8チームは、残り枠決定トーナメントに進む。
- 帯同審判員制とし、空きチームから4チーム球場は2名ずつ(第3試合も)、3チーム球場は4名出すこと(記録も含む)。球審は協会で行う。
- フィールドینگは、各チーム第1試合のみ行う。

## 【残り枠決定トーナメント】

- \*試合は、タイブレーク2回までとし、2回終了時同点の時は抽選とする。
- \*1回戦のみ本戦勝ちあがりチームから塁審記録をだすこと。球審は協会で行う。2回戦以降は協会で行う。
- \*先日の全日本西日本小学生県予選会で6位入賞している広瀬北ソフトの西日本大会への出場が後日正式決定したときには、本トーナメントで2位となったチームで補てんすることとする。

